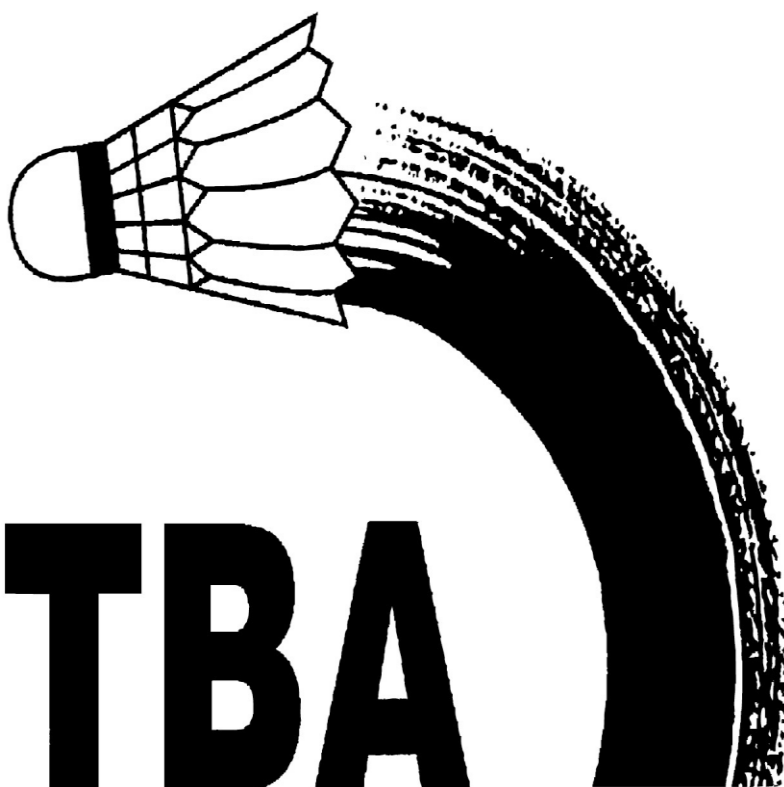


第58回
苫小牧民報杯中学生バドミントン大会



TOMAKOMAI AREA BADMINTON ASSOCIATION

期 日 令和6年5月3日
会 場 苫小牧市総合体育館
主 催 苫小牧地区バドミントン協会

大会役員

大会長 遠藤 連

副大会長 越川 慶一 桔梗原 憲

顧問 宮本 知治 渡辺 健治 遠藤 寿則 柳谷 昭次郎

参与 本田 秀信 大澤 慶幸

大会委員長 青山 裕

大会委員 池田 孝義 青山 晴美 小蔵 力 佐々木 洋一
吉川 英子 雨宮 雅幸 松尾 必勝 永木 健一
高野 優子 松田 大輝 橋本 信一郎 澤井 恵子
伊藤 孝浩

競技役員長・レフェリー 上條 直樹

総務部長 岡田 佳祐

競技審判部長 内山 泰弘

進行 金子 歩 中島 昭徳 三上 勇人 松本 大樹
山田 雄偉 三上 徳彦 内藤 帆南

記録・表彰 平 俊輔 池淵 賢太郎

会計 工藤 明子

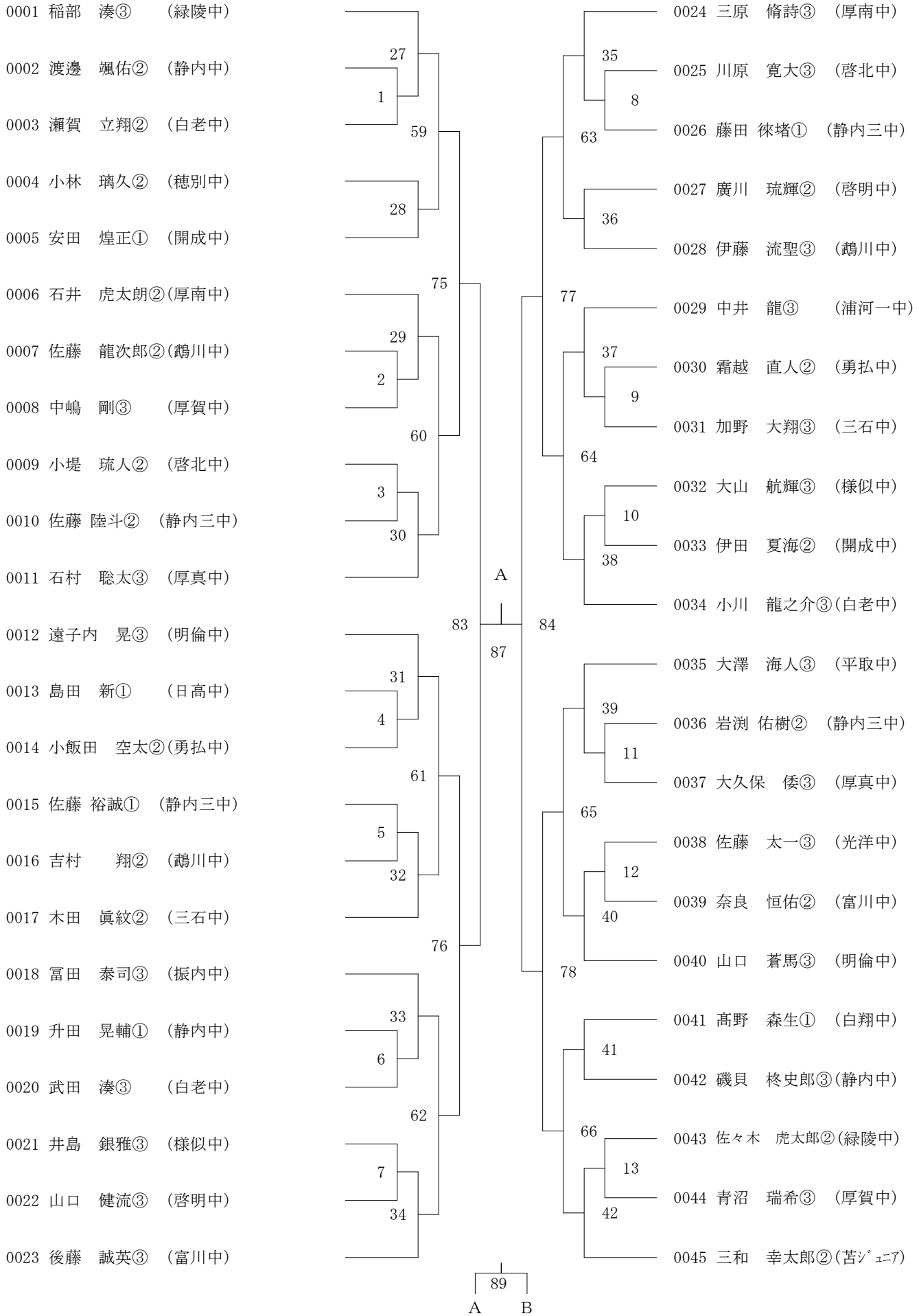
会場 遊佐 直文 大村 悠斗 西 智之

R6民報杯 タイムテーブル

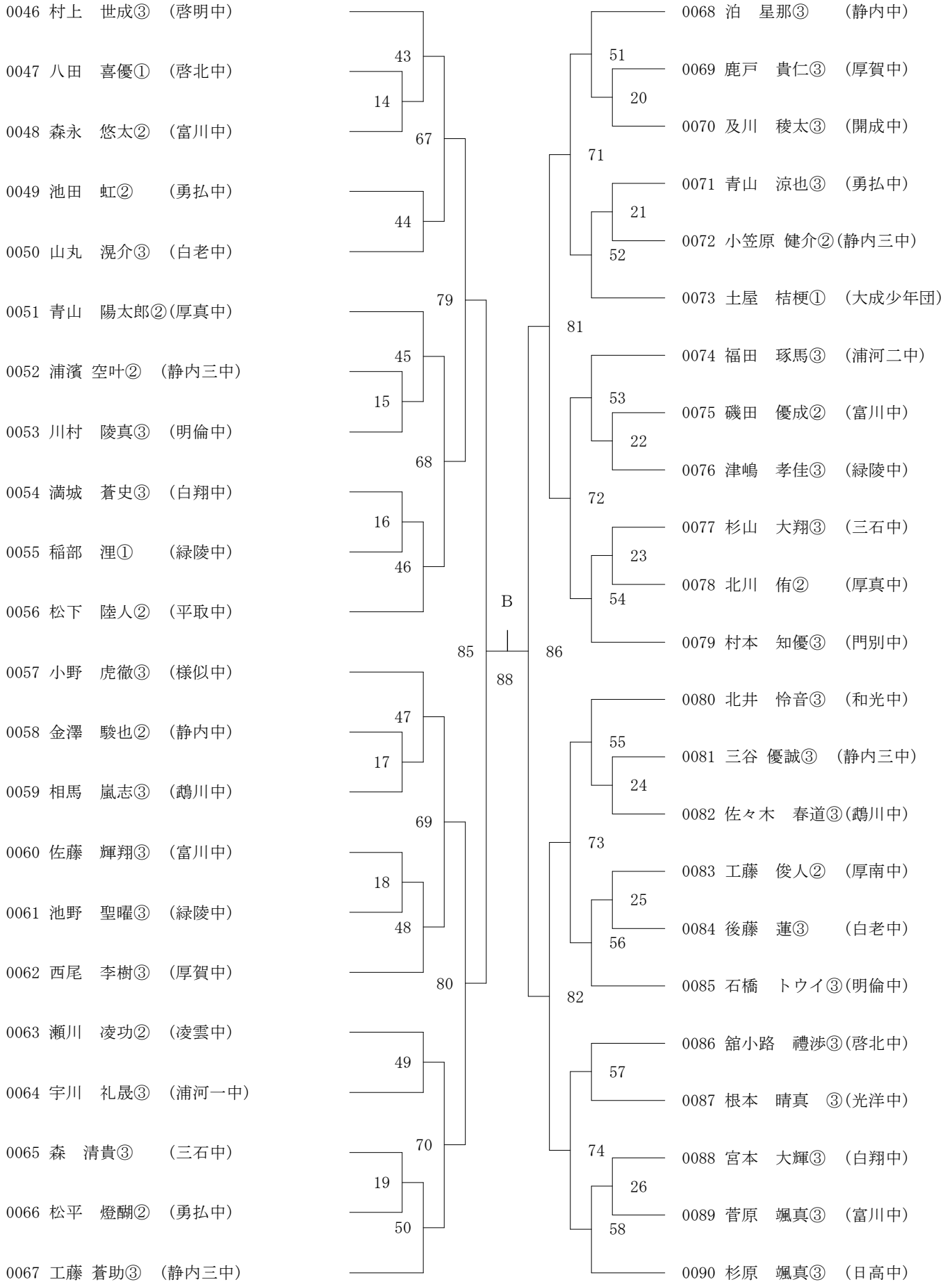
8:40~開会式	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
8:55	GS1	GS2	BS1	BS2	BS3	BS4	BS5	BS6	BS7	BS8	BS9	BS10	
9:15	BS11	BS12	BS13	BS14	BS15	BS16	BS17	BS18	BS19	BS20	BS21	BS22	
9:35	BS23	BS24	BS25	BS26	GS3	GS4	GS5	GS6	GS7	GS8	GS9	GS10	
9:55	GS11	GS12	GS13	GS14	GS15	GS16	GS17	GS18	GS19	GS20	GS21	GS22	
10:15	GS23	GS24	GS25	GS26	GS27	GS28	GS29	GS30	GS31	GS32	GS33	GS34	
10:35	GD1	GD2	GD3	GD4	GD5	GD6	GD7	GD8	GD9	GD10	GD11	GD12	
10:55	GD13	GD14	GD15	GD16	GD17	GD18	GD19	GD20	GD21	GD22	GD23	GD24	
11:15	GD25	GD26	GD27	BD1	BD2	BD3	BD4	BD5	BD6	BD7	BD8	BD9	
11:35	BD10	BD11	BD12	BD13	BD14	BD15	BD16	BD17	BD18	BD19	BS27	BS28	
11:55	BS29	BS30	BS31	BS32	BS33	BS34	BS35	BS36	BS37	BS38	BS39	BS40	
12:15	BS41	BS42	BS43	BS44	BS45	BS46	BS47	BS48	BS49	BS50	BS51	BS52	
12:35	BS53	BS54	BS55	BS56	BS57	BS58	GS35	GS36	GS37	GS38	GS39	GS40	
12:55	GS41	GS42	GS43	GS44	GS45	GS46	GS47	GS48	GS49	GS50	GD28	GD29	
13:15	GD30	GD31	GD32	GD33	GD34	GD35	GD36	GD37	GD38	GD39	GD40	GD41	
13:35	GD42	GD43	BD20	BD21	BD22	BD23	BD24	BD25	BD26	BD27	BD28	BD29	
13:55	BD30	BD31	BD32	BD33	BD34	BD35	BS59	BS60	BS61	BS62	BS63	BS64	
14:15	BS65	BS66	BS67	BS68	BS69	BS70	BS71	BS72	BS73	BS74			
1 6	14:35	GS51	GS52	GS53	GS54	GS55	GS56	GS57	GS58	GD45	GD46	GD47	GD48
	15:00	GD49	GD50	GD51	GD52	BD36	BD37	BD38	BD39	BD40	BD41	BD42	BD43
	15:25	BS75	BS76	BS77	BS78	BS79	BS80	BS81	BS82	GS59	GS60	GS61	GS62
8	15:50	GD53	GD54	GD55	GD56	BD44	BD45	BD46	BD47	BS83	BS84	BS85	BS86
	4	16:15	GS63	GS64	GD57	GD58	BD48	BD49	BS87	BS88			
4	16:40	GS65		GD59		BD50		BS89					
	17:05												
	17:30												

* 正規のポイント21点(最大30点)3ゲームマッチで行います。
 * タイムテーブルを確認し、コール後、速やかな進行にご協力ください。

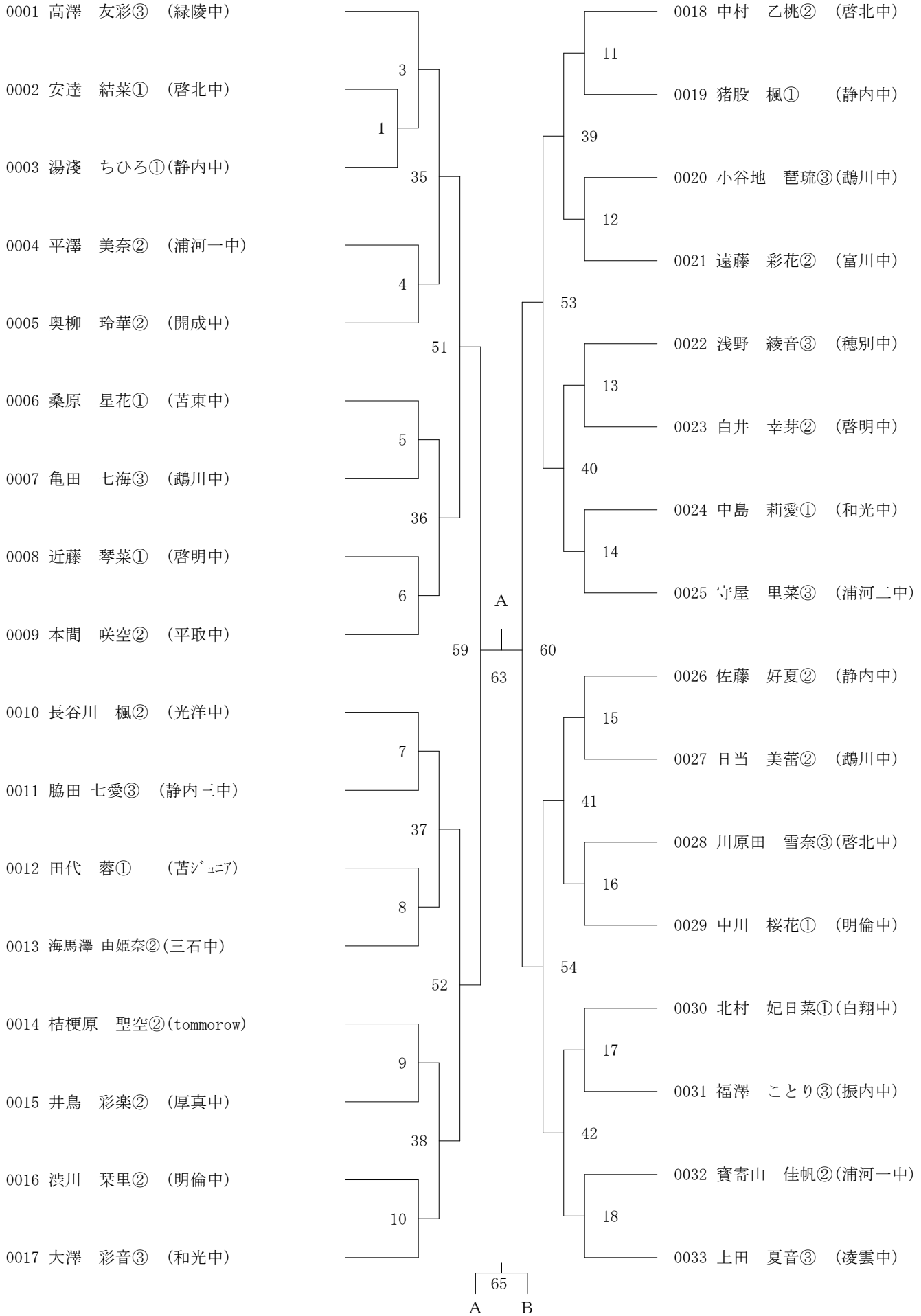
R6民報杯(06-05-03実施) 中学男子シングルス 1 ページ



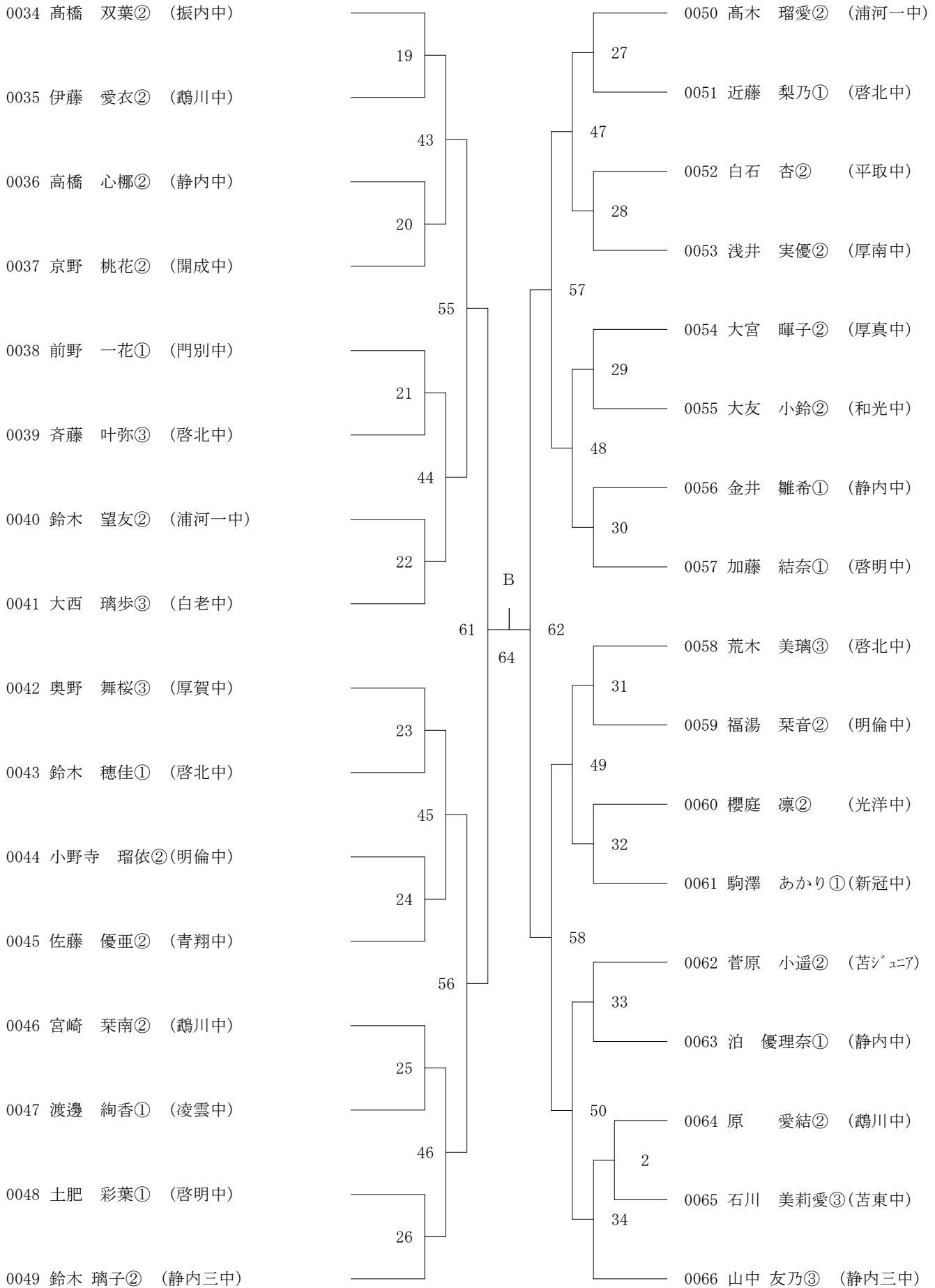
R6民報杯(06-05-03実施) 中学男子シングルス 2 ページ



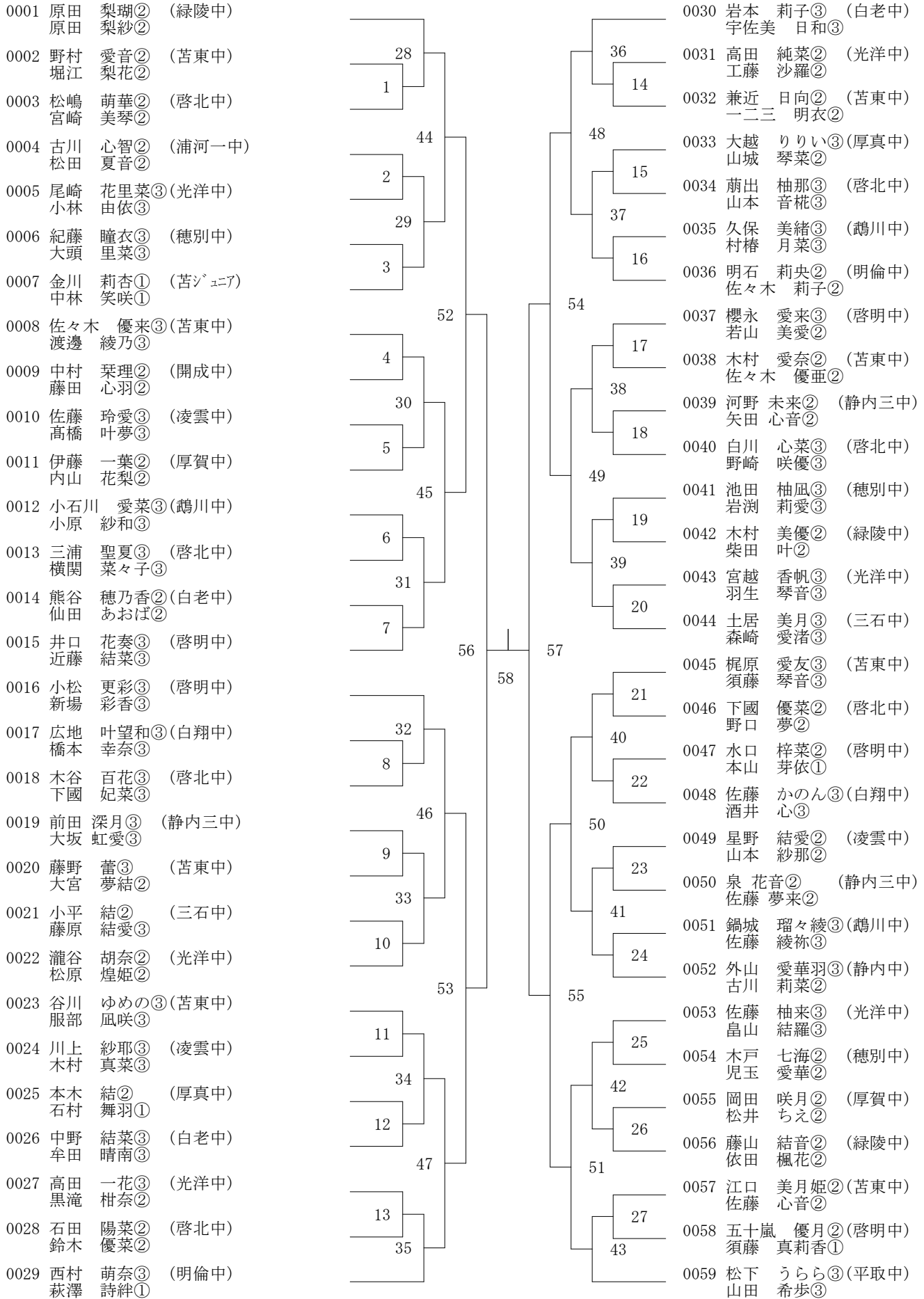
R6民報杯(06-05-03実施) 中学女子シングルス 1 ページ



R6民報杯(06-05-03実施) 中学女子シングルス 2 ページ



R6民報杯(06-05-03実施) 中学女子ダブルス



練習コート割り(1コート6~8人程度:7分)

会場準備 7:30~7:50	6コート	5コート	4コート	3コート	2コート	1コート	
	7コート	8コート	9コート	10コート	11コート	12コート	
	啓明	啓明	白老	光洋	緑陵	緑陵	
	明倫	凌雲	苫東	苫東	啓北	啓北	
	*勇払・青翔・和光・開成 ステージ(本部席)準備 ヲツ、テーブル8、イス16+10						
	*各コートに必要なもの 審判台、パイプイス7(緑審2、コーチ4、得点用1(ヲツも必要))、コート番号、サーブマーク、得点板、スツブツウオッチ、インターバルボード						
	7:55~8:02	明倫		啓明		緑陵	
				光洋		緑陵	
	8:02~8:09	苫東 啓北					
	8:09~8:16	開成		勇払		白翔 厚南	
		白老				厚真 苫ジユニア	
	8:16~8:23	TOMORROW/青翔	凌雲		日高/平取		穂別
	鶺鴒川 門別/振内						
8:23~8:30	富川		厚賀		静内 三石		
	静内第三						
8:30~8:37	開会式準備						
	浦河第一		浦河第二		新冠/大成 様似		

※監督会議は8:20~会議室前ロビーで行います。

※公開練習終了後、開会式行います。チームごとに例または2列で整列してください。(服装は任せます)

※試合がタイムテーブル1巡回の選手は、開会式終了後すぐ競技開始となりますので準備をお願いします。

プレーヤーとそのコーチのための

知っておきたいバドミントンのルールやマナー

北海道バドミントン協会 競技委員会
北海道バドミントン協会 審判委員会

■ 正しい競技規則を理解しましょう。

競技規則などは、例年、追加や更新が行われています。[公益財団法人日本バドミントン協会のホームページ](#)に現行の競技規則が掲載されています。



■ 大会出場の際の競技用ウェアには決まりがあります。

プレーヤーは、相手または観客に不快な感じを与えないように、競技中、競技用ウェア、シューズを着用することになっています。審査合格品を着用しなければなりません。(大会運営規程第23条)

■ プレーヤー、コーチの着衣上の表示には決まりがあります。

プレーヤーまたはコーチの着衣上の背面、広告、ロゴなどの表示に関する取り決めがあります。競技用ウェアに背面表示などを入れる際は、文字列の大きさや表示できる範囲を確認してください。また、文字などの色は、ウェアの色と明確に区別できるものにしなければなりません。(大会運営規程第24条)

■ コーチ席に座る際には、マッチにふさわしい服装で臨む必要があります。

コーチも、マッチにふさわしい服装で臨まなければなりません。

(公認審判員規程 第5条第12項(8))

ふさわしい服装	認められない服装
<ul style="list-style-type: none">○ チームユニフォーム○ シャツ ○ ポロシャツ ○ ブラウス○ ゲームシャツ (他チームの背面は×)○ 長ズボンまたはスカート ○ 運動靴	<ul style="list-style-type: none">× Tシャツ (長袖Tシャツも×) ※チームTシャツは可× ハーフパンツ × 7分丈パンツ× ジーンズ × スリッパ × サンドル

※大会によっては、上記とは別にレフェリーが定める場合もあります。

■ マッチ (試合) の際は、ラケットバッグなどに持ち物をまとめましょう。

タオル、ドリンクなどはラケットバッグの中に入れてください。ただし、交換用のラケットはバッグの上において準備することが認められています。また、バッグは審判台の近くに置きましょう。



■ 審判員の判定に質問ができるのはプレーヤーのみです。

次のサービスがなされる前に限り、主審に質問することが認められています。ただし、抗議あるいは異議であってはなりません。なお、団体戦の場合は、当該プレーヤーと監督に限り質問することが認められています。(コーチは×) (大会運営規程 第6章 第36条)

■ 競技フロアにおける撮影はできません。

ベンチやコートサイドからの撮影(スマートフォン、タブレット、カメラなどによる)はできません。レフェリーに許可を得た報道機関や関係者のみが撮影することができます。

■ バドミントンに「セット」という用語はありません。

選手やコーチは、競技規則にある正しい用語を使いましょう。

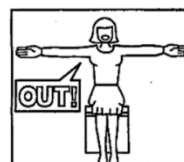
正しい用語の例	誤った用語の例
○ ゲーム	× セット
○ ラインジャッジ (線審)	× ラインズマン
○ チェンジエンズ	× チェンジコート

■ 主審をするときの「スコアシートの記入方法」を覚えましょう。

競技規則(諸規程集 通称「赤本」)にある記入例などを参考に記入方法を覚えましょう。簡単な記入例が北海道バドミントン協会のホームページにあります。

■ 線審をするときの正しいシグナルを覚えましょう。

アウトのとき	大きな声で「アウト」とコールし 両腕を水平に広げて主審に合図する。
インのとき	無言で、右手でそのラインを指す。



※線審はシグナルと同時に主審を注視(アイコンタクト)しましょう。(公認審判員規程 第8条)

■ 対戦相手や審判員(主審・線審)、競技役員をリスペクトしましょう。

プレーヤーとして求められること 競技規則などで求められるもの	マナーとしてふさわしくないこと 競技規則などで認められないもの
○ 最新の競技規則などを理解する	× 主審や線審に対して横柄な態度をとる
○ 対戦相手とあいさつや握手をする	× ネットをたたく
○ 審判員と握手をする	× 相手に向かって叫ぶ、ガッツポーズをする
○ 会場をきれいに使用する	× 相手へのリスペクトを欠く応援やかけ声

レフェリーから競技審判上の確認と連絡

本大会は、令和6年度（公財）日本バドミントン協会が定める競技規則、大会運営規程、公認審判員規程、および各連盟の申し合わせ事項にのっとり運営します。特に、以下のことに注意して下さい。

<競技規則>

1 サービス（第9条）

- 1-(1) サーバーとレシーバーがそれぞれの態勢を整えた後は、両サイドともサービスを不当に遅らせてはならない。
- 1-(2) サーバーのラケットヘッドの後方への動きの完了した時点がサービスの始まりで、サーバーのラケットヘッドの前方への初めての動きを不当に遅らせてはならない。
- 1-(6) サーバーのラケットで打たれる瞬間にシャトル全体がコート面から 1.15m以下でなければならない。（シャフトが下向きでなくてもフォルトではない。）

2 プレーの継続、不品行な振舞い、罰則（第16条）

- 3 **プレーの中断** 主審が認めた場合、あるいはレフェリーが主審に指示した場合。
- 4 **プレーの遅延** プレーヤーはどんなことがあっても、体力や息切れを回復できるように、または、アドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはならない。

5 アドバイスとコートを離れることに関して

- (1) シャトルがインプレーでないときに限り、プレーヤーはマッチ中、アドバイスを受けることができる。（大会運営規程第25条参照）
- (2) プレーヤーはインターバルを除き、マッチ中、主審の許可なしにコートから離れてはならない。（ただしラリー中にコートサイドのラケットと交換しても構わない。）

7 違反に対する処置 (1)① 警告(イエローカード) (2)③ フォルト(レッドカード) (2) 失格

<大会運営規程>

- 3 服装については、第23条によるものとする。また、社会人・大学生は所属名、高校生は学校名、小中学生は所属名と氏名の背面表示またはゼッケン（4点留め）をすること。その際、文字列各行の高さは6～10cm、横30cm以内とする。（第24条参照）
- 4 個人戦において試合を棄権した選手は、それより後の同大会でエントリーしている種目全てにおいて出場できない。但しレフェリーによって認められた場合はその限りではない。
- 5 審判員の判定に対して疑問がある場合は、次のサービスがなされる前に、個人戦ではプレーヤーが、団体戦の場合は当該プレーヤーと監督に限り「質問」が認められる。（第36条）
- 6 競技進行の都合で、試合時間やコートを変更する場合がある。（付録2-1参照）
- 7 表彰式には原則として第1位～第3位まで、競技終了後の閉会式で行うものとするが、帰郷時間、交通事情等でやむを得ない理由がある場合、閉会式前に授与を行う場合がある。しかし、少なくとも第2位までは開催地に配慮して閉会式に参加することを義務づける。（付録1参照）

<公認審判員規程>

8 試合前後・中の注意事項（第5条）

- 5-(2) 練習時間の計測は主審が審判台に座ってから始まり「ラブ オール プレー」のコールで終わる。その際、「レディー トゥ プレー」をコールし、プレーヤーがマッチ開始の準備をするよう指示する。
- 6-(7) インターバルではどちらのサイドも同時に2人までコートに入ってきてよい。その際、主審が「…コート20秒」とコールしたらコートを離れるものとする。
- 9-(5) プレーヤーが線審に影響を及ぼすまたは脅迫しようとする行為は不品行な振舞いと判断する。
- 9-(6) プレーヤーが故意に、自分の汗でコートやその周辺を汚した時は不品行な振舞いと判断する。
- 9-(7) ラリー後の激しい行為（握った拳をあげる、相手に向かって叫ぶ）は不品行な振舞いと判断する。
- 12-(2) コーチはマッチにふさわしい服装でのぞむこと。（運動靴、長ズボン、チームユニフォーム等）
- 12-(3) コーチは許可されたインターバルの間を除き、指定された椅子に着席するものとし、マッチ中、コートのそばに立ってはいけない。
- 12-(6) コーチはマッチ中、連絡やコーチングのためにモバイル機器を使用してはならない。
- 12-(7) コーチによりプレーが混乱させられた場合は、レットとし、レフェリーが警告する。
- 14 マッチ中にケガや事故が生じた場合は、主審の判断によりマッチを中断する。その際レフェリーが呼ばれた場合、その判断に従うこと。出血の場合、止まるまで再開を遅らせる。
- 15 マッチ中、コート周辺でプレーヤーの携帯電話が鳴った時は不品行な振舞いと判断する。